保証書付
（裏表紙の下側が保証書になっています。）

YAGI 取扱説明書

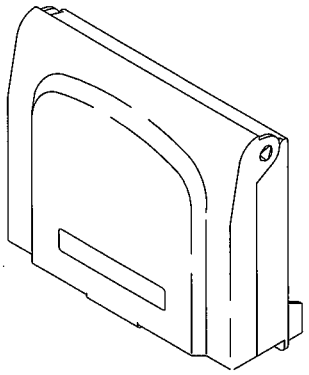
SIGNAL+BOOSTER シグナスター

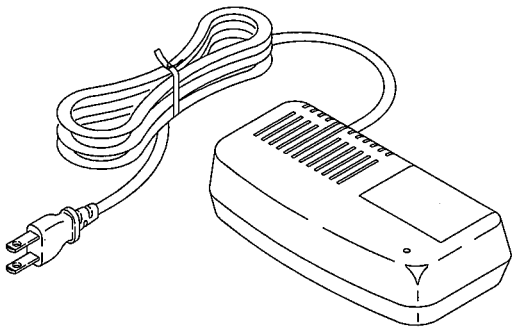
家庭用UHF・VHFブースタ

EZW33(UHF･VHF増幅　33dB型,DC＋15V低電圧方式)

お買いあげいただき、ありがとうございました。
ご使用の前に、必ずこの「**取扱説明書**」と「**保証書**」そして別紙の「**安全上のご注意**」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

◆外　観





付属品
- ケーブル防水キャップ…３ヶ

※電源部の壁掛け用木ネジは、電源部底面に装着してあります。

・ブースタ本体（屋外・屋内共用）　　・電源部：PSD55（屋内専用）

◆特　長

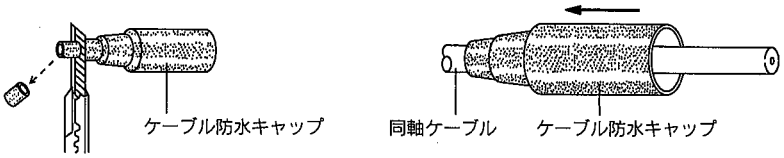
- **かんたん調整（適正出力お知らせ機能）**
  過入力による画像の乱れをお知らせする調整ランプを各帯域に搭載しており、レベル調整を容易に行うことができます。
- **広範囲な調整機能**
  帯域ごと〔FM・VHF L、VHF H、UHF〕に独立した３つの利得調整ツマミにより、さまざまな電波状態に対応した調整ができます。
- **FMカットスイッチ付き**
  FM放送の影響でテレビ画面に縞模様が出る場合、FM放送をカットすることができます。
- **UV入力切換スイッチ付き**
  スイッチによりUV混合入力・UV別々入力のどちらにでも対応できます。
- **ブースタ本体　電源ランプ付き**
  ブースタ本体の電源ランプにより、設置時の動作確認が容易に行えます。

◆使用上のご注意

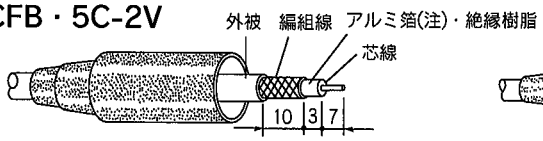
- **ブースタの設置工事には技術と経験が必要です。販売店や工事店にご相談ください。**
- このブースタには付属の電源部：PSD55以外は使用しないでください。
- 付属の電源部：PSD55は本器専用です。他のブースタ電源部として使用しないでください。
- 機器のケーブル接続は、間違えないように、正しく確実に行ってください。
- ブースタ本体と電源部間の同軸ケーブルには、電流が流れます。
  ・同軸ケーブルは、無理に曲げたり、キズをつけたりしないでください。
  ・分配器・壁面端子など、ブースタ本体と電源部間に接続する機器は必ず電流通過形のものを使用してください。
  ・電流通過形以外の機器を使用したり、同軸ケーブルまたは同軸ケーブルとの接続部がショートすると、過電流保護回路が働き電流が遮断され、ブースタ本体・電源部の電源ランプが消えます。この場合、電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜き取り、配線・接続のチェックをして原因を取り除いてください。電源スイッチをONにすると回路は自動的に復帰します。
- 電源部は屋内専用です。屋外や水のかかる場所に設置しないでください。
  また、電源部の上に物をのせたり、熱器具のそばなど高温になる場所に設置しないでください。
- 各チャンネルの入力レベル差が大きい場合、調整ランプが正しく動作しないことがあります。調整終了後、テレビ画面で最適な画像になっているか確認してください。

◆同軸ケーブルの加工方法

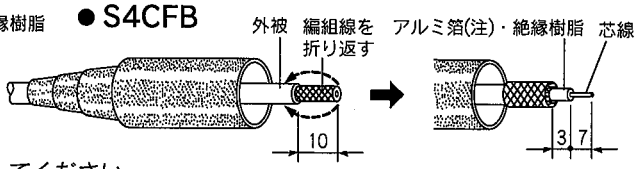
- 良好な画質を得るために、S5CFB・S4CFBなど低損失同軸ケーブルのご使用をおすすめします。
- ブースタ本体を屋外に設置する場合、ケーブル防水キャップを同軸ケーブルの太さに合せて切断し、あらかじめケーブルに通しておいてください。



● S5CFB・5C-2V



● S4CFB



・ケーブルの加工の際、芯線・編組線を傷つけない様注意してください。
・芯線に付着物（絶縁樹脂の被膜等）が残っている場合は、必ずきれいに取り除いてください。
注：図のアルミ箔部分は、同軸ケーブルの種類によってはアルミ箔がないものもあります。

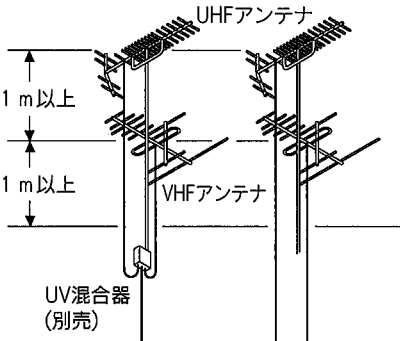
- 電源部も同様の寸法で加工してください。

ご注意

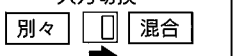
- 同軸ケーブル(芯線)の加工は、必ず上記の寸法をお守りください。
芯線が長すぎると、内部シールドケースと接触して画像が映らなくなります。

◆使用例

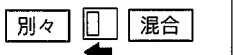
● UV混合入力の場合　● UV別々入力の場合



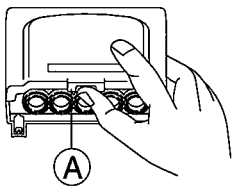
● UV混合入力の場合



● UV別々入力の場合

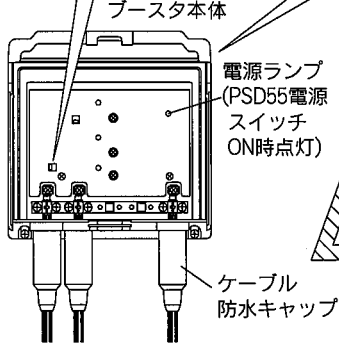


● ブースタ本体　カバーのあけかた

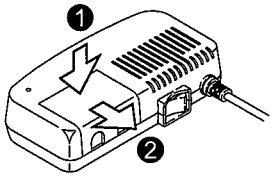


Ⓐ部を押してロックをはずしてから、カバーを持ち上げてください。いっぱいまで開くとその状態を保持します。

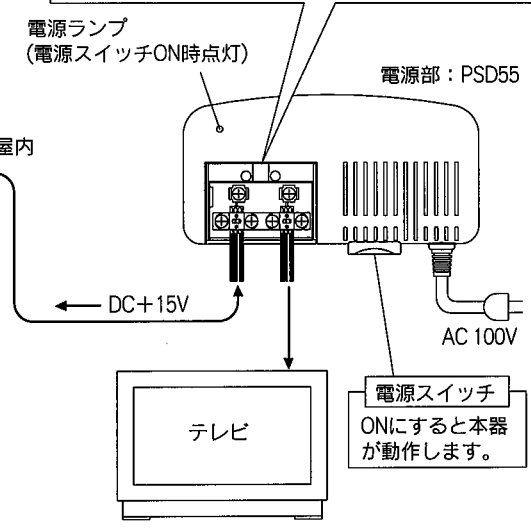
※作業後、カバーは確実にしめてください。



● 電源部
カバーのあけかた



- 矢印❶の方向に軽く押しながら矢印❷の方向に押し出すとはずれます。
- カバーをしめるときはあけるときと反対にしてください。



⚠警告

- ブースタ本体を屋外に設置する場合、以下の内容をお守りください。
雨水などの浸入により、火災・感電の原因になります。

・ブースタ本体のカバーは作業後、確実にしめてください。
・同軸ケーブルには、必ずケーブル防水キャップを取り付けてください。またVHF入力端子を使用しない場合、接栓キャップを外さないでください。
・ケーブル防水キャップ・接栓キャップは根元までしっかりと差し込んでください。

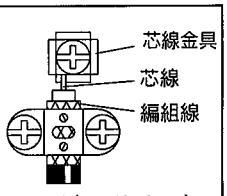
⚠注意

- 配線工事がすべて終了してから電源プラグをACコンセントへ接続し電源スイッチをONにしてください。

感電の原因になることがあります。

◆ケーブル取付時

- 芯線・芯線金具と編組線が接触していないことを確かめてからケーブルを固定してください。
(接触している場合、電源のショートやテレビの映りが悪くなります。)

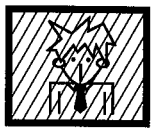


※ネジの適正締付トルク：0.49～0.59N·m (5～6kgf·cm)

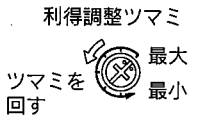
◆各部の説明・調整方法

調整方法

●調整ランプが点灯している場合 (テレビ画面にビート縞が発生します)


ビート縞

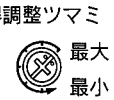
・調整ランプが点灯している帯域の利得調整ツマミを最小方向に回し、調整ランプが消える位置で止めてください。
・FM・VHF Lの調整ランプが点灯している時、FM放送を受信しない場合はFMカットスイッチを「カット」側にしてください。ランプが消えない場合は利得調整ツマミを最小方向に回し、調整ランプが消える位置で止めてください。



●調整ランプが消灯している場合

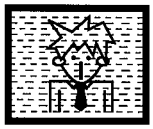
適　正

・利得調整ツマミが最大位置にあることを確認してください。
※適正レベルでは調整ランプは点灯しません。



※図は最大位置

ご注意

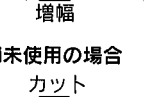

スノーノイズ

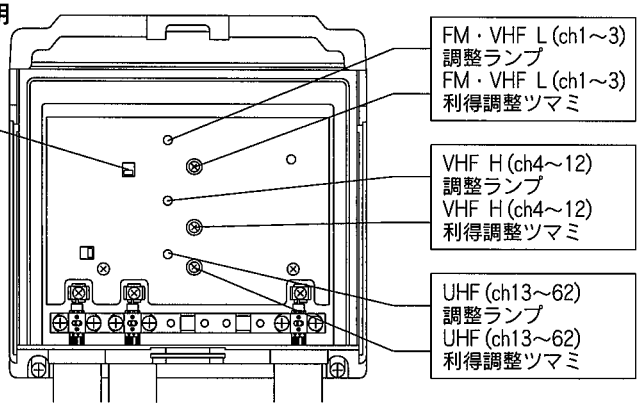
調整ランプが消えた状態で利得調整ツマミを最小方向に回すと利得不足によるスノーノイズが発生する恐れがあります。

●ブースタ本体　各部の説明

●FMカットスイッチ
・FM増幅の場合

・FM未使用の場合





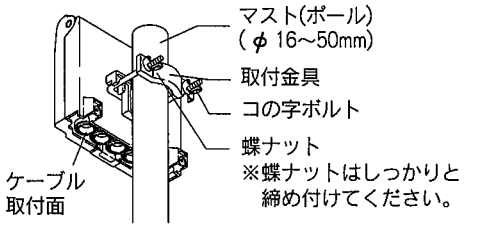
各チャンネルの入力レベル差が大きい場合、調整ランプが正しく表示しないことがあります。調整終了後、テレビ画面で最適な画像になっているか確認してください。

●こんな症状の場合は

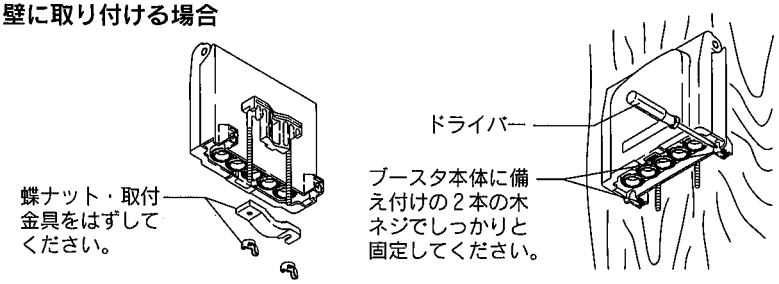
症　　状	原　　因	対　　策
テレビ画面に何も映らない	誤接続 配線のショート・断線	各アンテナからの入力ケーブル、およびUV入力切換スイッチの位置を確認してください。 電源スイッチON時、電源部のランプが消えている場合はショートが考えられます。電源部のランプが正常でブースタ本体のランプが消えている場合は本体ー電源間ケーブルの断線や、電源ー本体の間にある機器の電流通過端子に接続されていない場合があります。配線・接続を確認してください。
画面にスノーノイズが出る	アンテナからの入力レベルが低い	利得調整ツマミを最大位置まで回します。調整ランプが点灯した場合、ツマミを最小方向に回し、調整ランプが消える位置で止めます。画面に改善がない場合はアンテナの向き・高さ・位置を調整してください。
調整ランプが消えているのに画面にビート縞が出る	各チャンネルの入力レベル差が大きい	ビート縞の出ているチャンネルの利得調整ツマミを最小方向に回して良好な画面になるよう調整してください。画面に改善がない場合は、アンテナの向き・高さ・位置を調整してください。
画面にワイパー現象が出る (テレビ画面上で帯が移動する状態)	他の電波との混信	本器では混信による障害は改善できません。 他の電波を避けるようアンテナの向き・高さ・位置を調整してください。

◆ブースタ本体の取り付け方法

● マスト(ポール)へ取り付ける場合



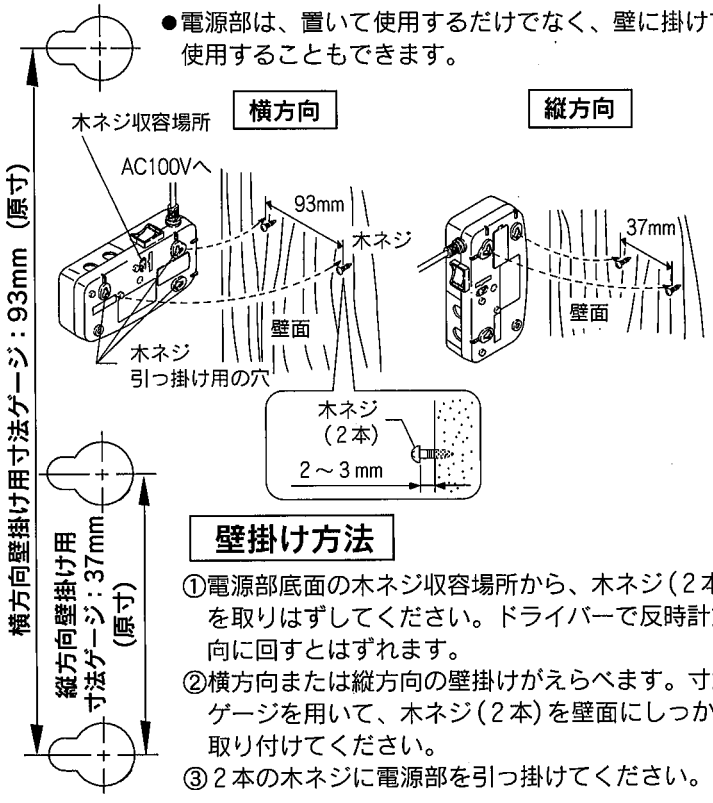
● 壁に取り付ける場合



⚠警告

- 必ずケーブル取付面が下側になる様、まっすぐに取り付けてください。雨水などの浸入により、火災・感電の原因になります。
- 機器の質量(重量)に耐えられる場所に設置してください。落下によりケガ・機器の破損の原因になります。

◆電源部の設置方法



●電源部は、置いて使用するだけでなく、壁に掛けて使用することもできます。

壁掛け方法

①電源部底面の木ネジ収容場所から、木ネジ(2本)を取りはずしてください。ドライバーで反時計方向に回すとはずれます。

②横方向または縦方向の壁掛けがえらべます。寸法ゲージを用いて、木ネジ(2本)を壁面にしっかり取り付けてください。

③2本の木ネジに電源部を引っ掛けてください。

◆標準仕様

● ブースタ本体

項目	仕様		
周波数帯域(MHz)	FM・VHF(L) (FM.ch1～3) 76～108	VHF(H) (ch4～12) 170～222	UHF (ch13～62) 470～770
標準利得(dB)	19～25	25～33	27～34
定格出力レベル(dBμ)	98(2波)	103(5波)	109(2波) 101(7波) 100(9波)
利得調整範囲(dB)	0～−20(連続可変)		
雑音指数(dB)	1.5～3.0		
適正入力レベル(dBμ)	40～72 (利得最小時 60～92)		40～75 (利得最小時 57～87)
入出力インピーダンス(Ω)	75		
V.S.W.R.	3.0以下		
使用温度(℃)	−20～+40		
電源電圧／電流	DC+15V 0.17A		
外形寸法(mm)	133(高さ)×148(幅)×59(奥行)		
質量(g)	410		

● 電源部 (PSD55)

項目	仕様
電源(V)	AC 100(50/60Hz)
消費電力(W)	10
出力電圧(V)	DC+15
出力電流(A)	0.5
入出力インピーダンス(Ω)	75
挿入損失(dB)	2以下
外形寸法(mm)	37(高さ)×146(幅)×74(奥行)
質量(g)	240

● この製品は今後改良・性能向上のため、形状及び特性を変更することがあります。

八木アンテナ株式会社
〒337-8502 埼玉県さいたま市見沼区蓮沼1406
http://www.yagi-antenna.co.jp

■ 製品に関するお問い合せ ■
048-687-8198
ご利用時間(土・日・祝日・弊社休業日を除く)
9:00～12:00 13:00～17:00